地理総合，地理探究

（解答番号 1 ～ 30 ）

第１問　乾燥・半乾燥地域の生活文化の多様性に関する次の問い（**問１** ～ **４**）に答えよ。（配点　13）

問 1　次の写真１は，北アフリカのモロッコ内陸部でみられる伝統的な建物や農業の様子を撮影したものである。写真１に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 1



a



b

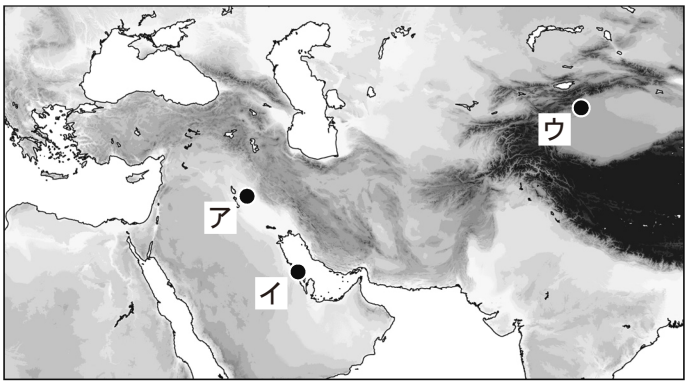
写真１

写真１のａにみられる建物の素材には，①日干しレンガが主に用いられている。また，建物の窓は小さい。その目的の一つは，②砂やほこりの侵入を防ぐことである。

写真１のｂにみられるナツメヤシは，③伝統的にオアシスで栽培されている。収穫されたナツメヤシの実は，④大部分が工業用として輸出されている。

問 2　乾燥・半乾燥地域では，生活用水の確保が重要な課題の一つである。次の図1は，西アジア周辺の地形を示したものであり，後の文A～Cは，地点**ア**～**ウ**付近のいずれかにおける水の利用について述べたものである。**ア**～**ウ**とA～Cとの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

2



色の濃い部分ほど標高の高い地域を示している。
国土地理院の資料により作成。

図1

A　エネルギー資源が豊富に得られることを背景として，施設内で淡水化した水を主に利用する。

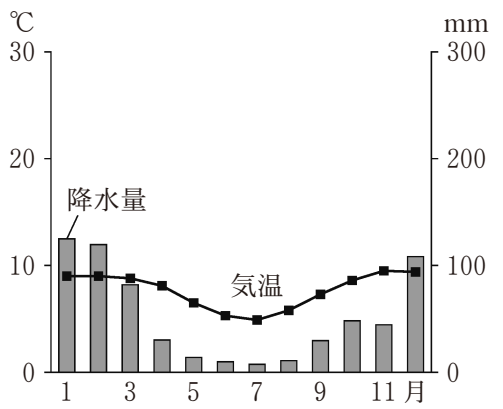
B　高山の雪や氷河が季節による気温変化によって融(と)け出すことで，流量が大きくなる内陸河川の水を主に利用する。

C　上流の湿潤地域を水源とする外来河川から，ダムや水路によって得た水を主に利用する。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	A	B	B	C	C
イ	B	C	A	C	A	B
ウ	C	B	C	A	B	A

問 3 緯度や標高の違いによって，降水量の少ない地域の生活文化は異なる。次の資料 1 は，後の図 2 中の地点①～④のいずれかについて，雨温図と生活文化の特徴を示したものである。資料 1 が示す地点として最も適当なものを，図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 3

資料 1



伝統的にみられる生活文化の特徴

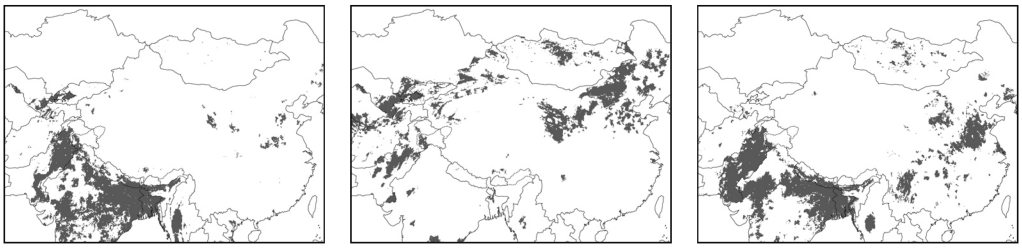
・ジャガイモの栽培，消費が盛んである。
・毛の利用や物資の運搬などを目的として，アルパカやリャマを飼育している。

気象庁の資料などにより作成。



図 2

問 4 乾燥・半乾燥地域では，その気候や地形に適した家畜が飼育されている。次の図 3 は，アジア周辺において，いくつかの家畜について 1 km^2 あたり 50 頭以上存在する場所の分布を示したものであり，x と y は，牛と羊のいずれかである。また，後の文章は，図 3 に関することがらについて述べたものであり，空欄 E には，語句**カ**と**キ**のいずれかが当てはまる。羊に該当する図と空欄 E に当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 4



x　　y　　ヤギ

牛には水牛を含む。統計年次は 2020 年。FAOSTAT により作成。

図 3

牛，羊，ヤギは，乾燥・半乾燥地域において重要な家畜である。近年，モンゴルではヤギの飼育頭数の増加が顕著であり，その要因の一つとして，（　E　）があげられる。

カ　高級衣料の原料繊維需要の高まり

キ　砂漠化の抑制に向けた対策の広がり

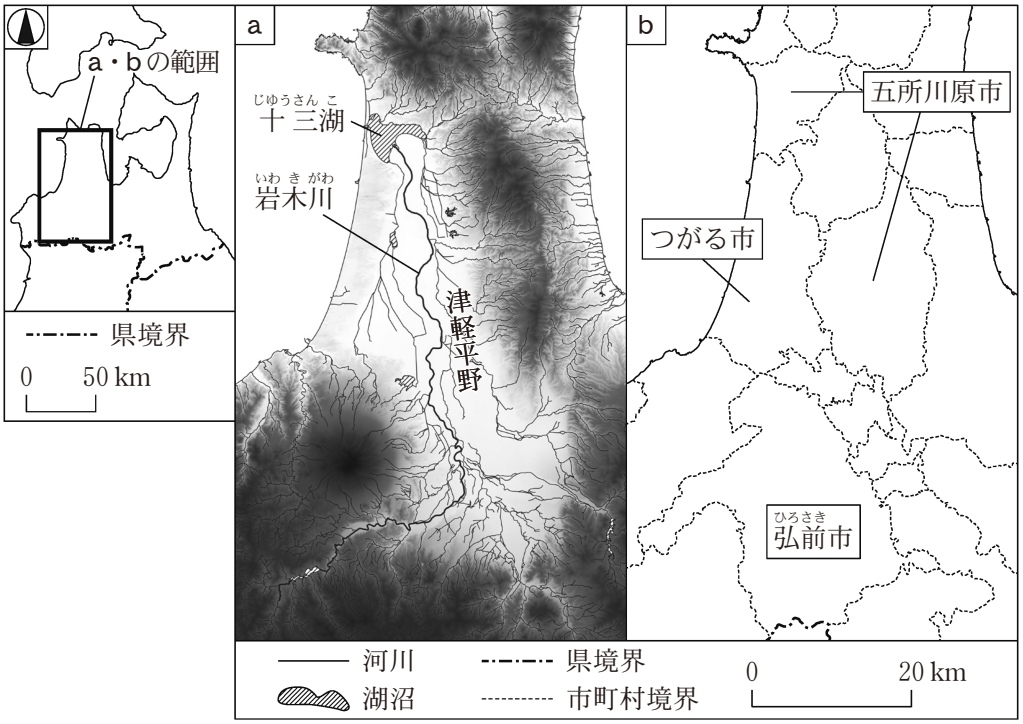
	①	②	③	④
羊	x	x	y	y
E	カ	キ	カ	キ

地理総合，地理探究

第 2 問　青森県五所川原市の高校に通うコウジさんたちは，津軽平野とその周辺地域の第一次産業と自然環境とのかかわりに注目して，地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い（**問 1** ～ **4**）に答えよ。（配点　12）

問 1　コウジさんたちは，次の図 1 に示した津軽平野とその周辺地域における農業について調べた。後の資料 1 は，この地域における農地や農作物についてコウジさんたちがまとめたものであり，**ア**～**ウ**は，米，野菜，果実のいずれかである。品目名と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

5



色の濃い部分ほど標高の高い地域を示している。
五所川原市は市域が二つに分かれている。
国土数値情報などにより作成。

図 1

資料１　津軽平野とその周辺地域の農地や農作物について



岩木川の下流域は，かつては農作業時に腰まで沈むほどの低湿地帯であった。



津軽平野の海岸付近に広がる砂丘では，1970 年代に大規模な農地造成が行われた。



山麓（さんろく）などでは，この地域の特産品であるリンゴが大規模に生産されている。

それぞれの市における農業産出額に占める各品目の割合

（単位：％）

	ア	イ	ウ	その他
五所川原市	48.6	39.4	7.4	4.6
つがる市	37.4	12.8	34.9	14.8
弘前市	5.8	89.0	3.4	1.8

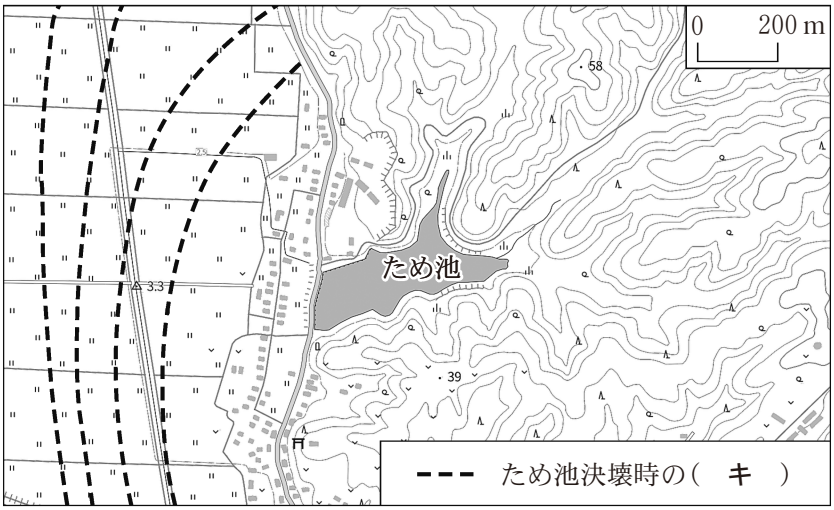
四捨五入のため，数値の合計は 100 % にならない場合がある。統計年次は 2022 年。農林水産省の資料などにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
米	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
野菜	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
果実	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

地理総合，地理探究

問 2　コウジさんたちは，津軽平野における灌漑に興味をもち，ため池について調べ，次の資料 2 を作成した。資料 2 中の空欄**カ**と**キ**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **6**

資料 2



この地域では，灌漑用水の確保のために，近代以前から多くのため池が造られてきた。図中のため池は，（　**カ**　）造られた形態となっており，現在も灌漑に利用されている。ため池には大雨や地震による決壊リスクがあり，この地域のため池の中には，明治時代に決壊したものもある。図中のため池についてもハザードマップが作成されており，決壊時の浸水深や浸水までの時間などが示されている。図中の破線は，ため池決壊時の（　**キ**　）を示した等値線であり，ため池から離れた破線ほど値が大きくなる。

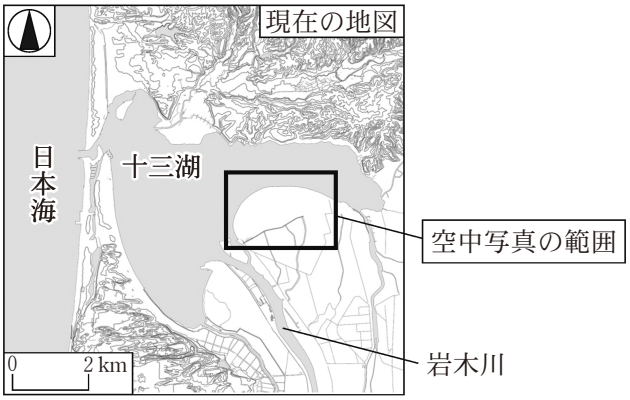
地理院地図などにより作成。

	①	②	③	④
カ	谷口を堰き止めて	谷口を堰き止めて	平坦な土地を堤で囲んで	平坦な土地を堤で囲んで
キ	浸水深	浸水までの時間	浸水深	浸水までの時間

問 3　次にコウジさんたちは，シジミ漁で有名な十三湖を訪ねた。次の資料 3 は，十三湖におけるシジミ漁の持続可能性についてコウジさんたちがまとめたものである。資料 3 中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。

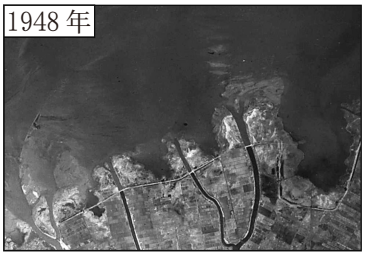
7

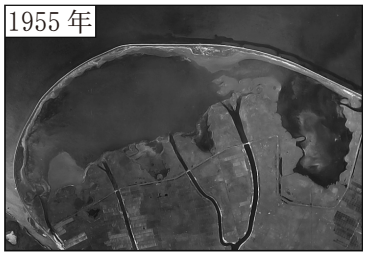
資料 3





シジミは，ジョレンと呼ばれる網状のかご型の漁具を使用して漁獲される。





十三湖は汽水湖であり，①淡水と海水が混ざり合っている。十三湖の南東部については，現在の地図と過去の空中写真とを比較すると，②土地造成がなされ，陸地の形状が変化したことが分かる。

十三湖は日本でも有数のシジミ産地であり，シジミ漁を持続的に行えるように様々な取組みが行われている。例えば，ジョレンの網の目を規定の幅以上とすることで，③小さい個体の漁獲を抑制している。十三湖のシジミは，④低価格での販売を目的に，「十三湖産大和（やまと）しじみ」として地理的表示保護制度に登録され，他産地のシジミとの差別化が図られている。

地理院地図などにより作成。

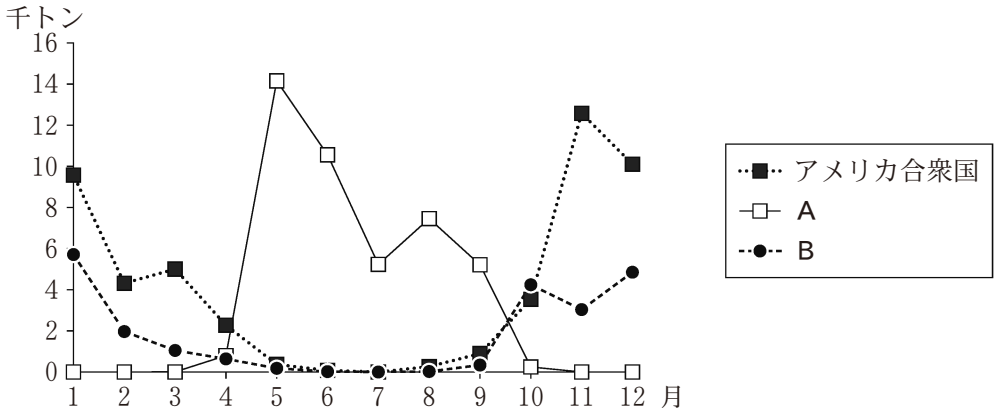
問 4　最後にコウジさんたちは，津軽平野とその周辺地域で生産されたリンゴの消費地について県庁の職員から話を聞いた。次の表 1 は，日本からのリンゴの総輸出量に占める割合について，国・地域別に示したものである。また，後の図 2 は，台湾におけるリンゴの国別輸入量を示したものであり，凡例 A と B は，日本とチリのいずれかである。コウジさんたちが話し合った会話文中の空欄**サ**と**シ**に当てはまる語句と記号との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

表 1

（単位：%）

2008～2010 年の平均値		2018～2020 年の平均値	
台湾	91.1	台湾	68.9
ホンコン	4.5	ホンコン	25.4
中国	1.4	タイ	3.0
タイ	1.4	ベトナム	1.0
インドネシア	0.4	シンガポール	0.8
その他	1.1	その他	0.9

中国の数値にはマカオを含まない。四捨五入のため，数値の合計は 100 % にならない場合がある。農林水産物輸出入統計により作成。



2018～2020 年の平均値。一般社団法人青森県リンゴ輸出協会の資料により作成。

図 2

職　員　「青森県のリンゴは，全国の主要な卸売市場に出荷されています」

コウジ　「青森県のリンゴは輸出もされており，日本から輸出されるリンゴの約 9 割が青森県産と推計されると聞きました」

職　員　「2018～2020 年の日本のリンゴ輸出量は，2008～2010 年の約 1.4 倍に増えています」

サキホ　「表 1 をみると，台湾が主な輸出先ですね。輸出先の内訳をみると変化がありますね。東南アジア諸国への輸出量は，2008～2010 年と比べて，2018～2020 年は(　**サ**　)したと考えられます」

職　員　「図 2 の台湾の事例から分かるように，日本産リンゴの輸入量は時期によって変化します」

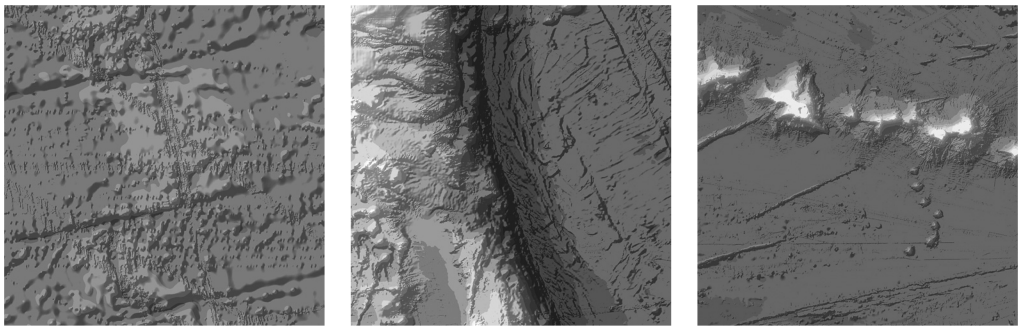
コウジ　「図 2 中の凡例(　**シ**　)が日本ですね」

サキホ　「農林水産物を通じても，私たちの生活する地域は国内外の様々な地域と結びついていますね」

	①	②	③	④
サ	増加	増加	減少	減少
シ	A	B	A	B

第 3 問　世界の自然環境と自然災害に関する次の問い（**問 1** ～ **6**）に答えよ。（配点　21）

問 1　次の図 1 中の**ア**～**ウ**は，後の図 2 中の A ～ C のいずれかの海域について，陰影をつけて地形の起伏を表現したものである。A ～ C と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9



ア　　イ　　ウ

緯度・経度ともに 5 度の範囲を示し，色が薄いほど水深が浅い。GEBCO の資料により作成。

図 1

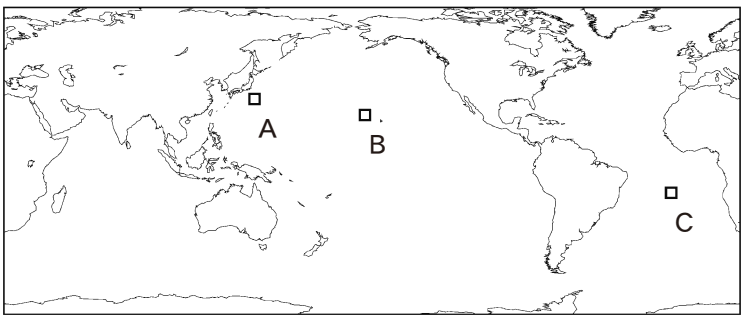
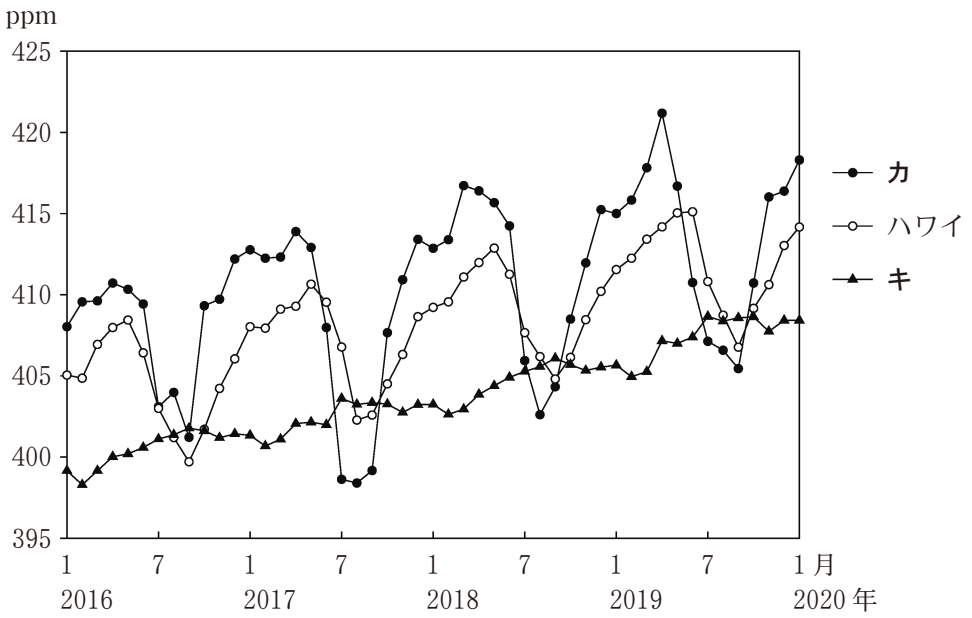


図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2　次の図 3 は，いくつかの観測地点における大気中の二酸化炭素濃度の推移を示したものであり，凡例**カ**と**キ**は，アラスカとニュージーランドのいずれかである。ニュージーランドに該当する凡例と，図 3 に関することがらについて述べた文章中の空欄 x に当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10



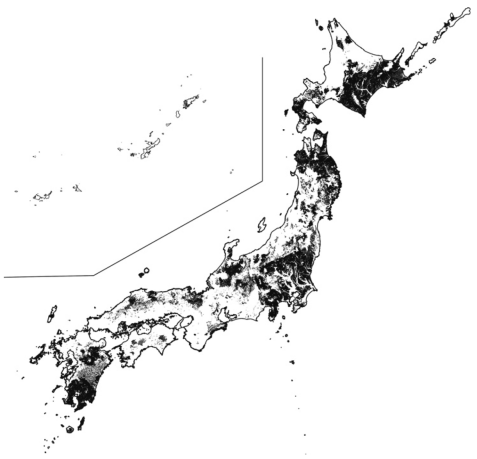
推定値を含む。スクリップス海洋研究所の資料により作成。

図 3

大気中の二酸化炭素濃度は，経年変化をみると，いずれの地点においても季節変動を示しながらも増加傾向を示している。緯度帯ごとの濃度の季節変動は，図 3 中のいずれの地点においても共通し，主に陸域の（　x　）の活動による。

	①	②	③	④
ニュージーランド	**カ**	**カ**	**キ**	**キ**
x	植物	人間	植物	人間

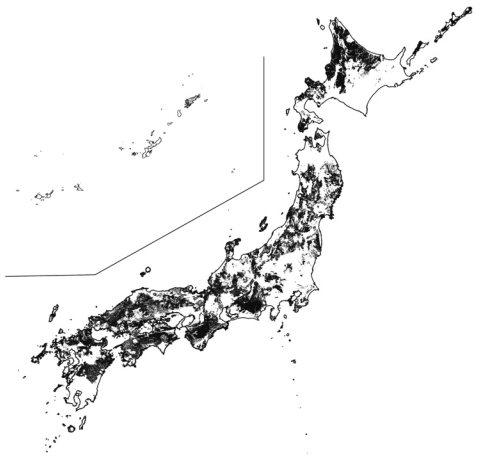
問 3　土壌は，風化した岩石と植物の遺骸（いがい）などの有機物が混ざったものである。次の図 4 中の**サ**～**ス**は，日本におけるいくつかの土壌の分布を示したものである。また，後の文章Ｅ～Ｇは，**サ**～**ス**のいずれかについて述べたものである。**サ**～**ス**とＥ～Ｇとの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 11



サ



シ



ス



農業・食品産業技術総合研究機構の資料により作成。

図 4

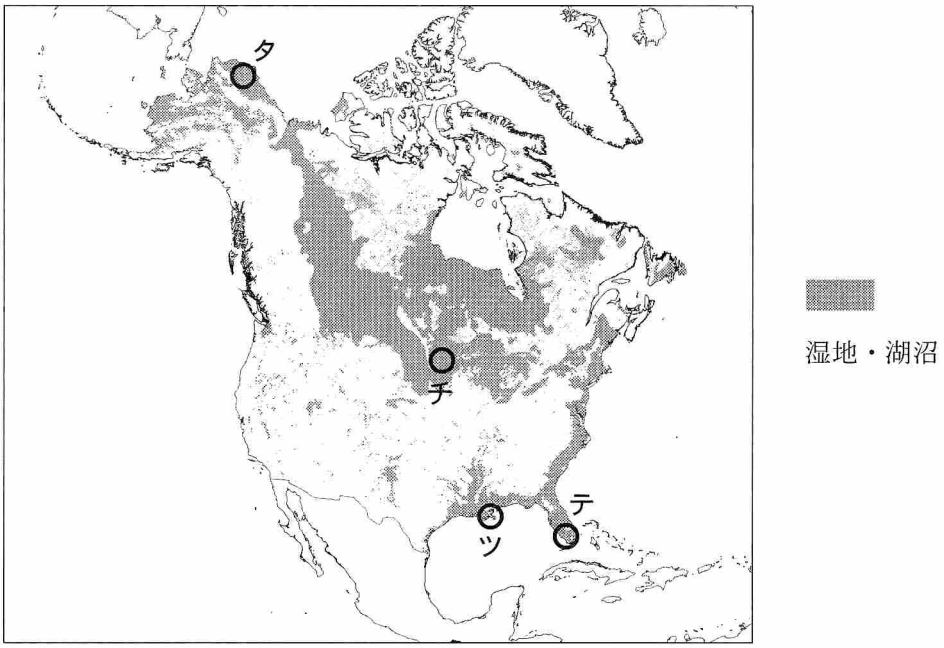
E　厚い腐植層をもつ土壌である。活火山や活発な活動をしていた火山の分布状況を反映している。日本で農地としての利用は畑が多い。

F　主に河川氾濫によって堆積した土砂などが母材の土壌である。日本で農地としての利用は水田が多い。

G　腐植と粘土に富む土壌である。日本では山地や丘陵地に多くみられ，農地としての利用は畑が多い。

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	E	E	F	F	G	G
シ	F	G	E	G	E	F
ス	G	F	G	E	F	E

問 4　次の図 5 は，アメリカ合衆国とカナダにおける湿地・湖沼の分布を示したものである。また，後の文①～④は，図 5 中の範囲**タ**～**テ**のいずれかについて述べたものである。範囲**チ**について述べた文として最も適当なものを，①～④のうちから一つ選べ。 12



湿地が散在する場合は周辺地域を含む。
Commission for Environmental Cooperation の資料により作成。

図 5

① 夏季には草やコケ類が繁茂し，トナカイやカラフトライチョウなどの生息地となっている。

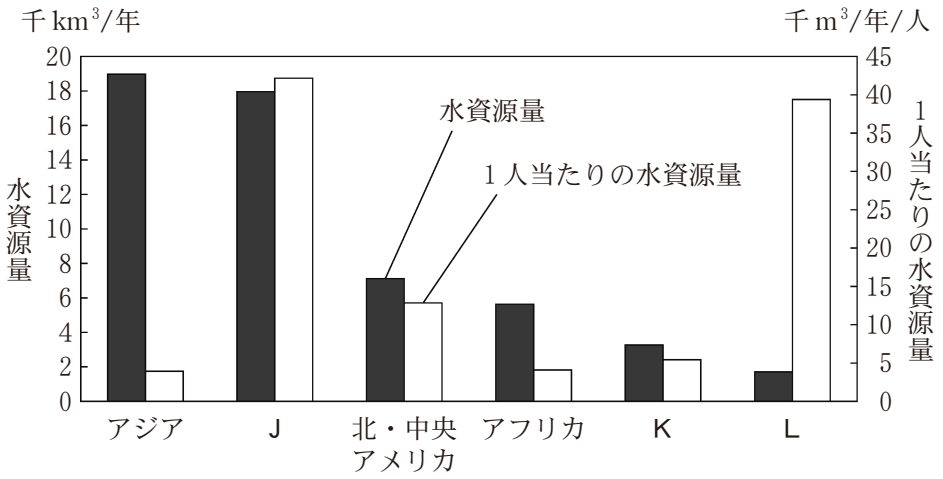
② 上流から運搬された土砂が堆積して形成された大規模な鳥趾状（ちょうしじょう）三角州がみられる。

③ 氷期にこの地域一帯を広く覆った氷床が，地表を削ったことにより形成された湖沼がみられる。

④ マングローブや草地が分布し，アメリカワニやフラミンゴなどの生息地となっている。

問 5 次の図 6 は，水資源量*と 1 人当たりの水資源量を地域別に示したものであり，J～L は，オセアニア，南アメリカ，ヨーロッパのいずれかである。地域名と J～L との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

*河川水など持続的な利用が可能な水資源量。



アジアの数値にはロシアを含む。
統計年次は 2020 年。AQUASTAT により作成。

図 6

	①	②	③	④	⑤	⑥
オセアニア	J	J	K	K	L	L
南アメリカ	K	L	J	L	J	K
ヨーロッパ	L	K	L	J	K	J

地理総合，地理探究

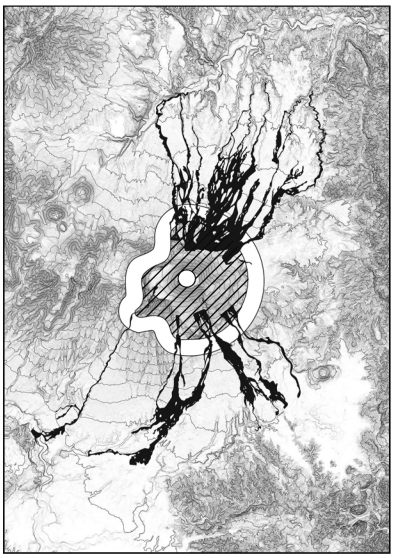
問 6　持続可能な国土像を検討する上で，様々な自然災害の理解を深めることが重要である。次の資料１は，本州に位置する，ある火山の小～中規模の噴火によるハザードマップについてまとめたものであり，空欄ＰとＱは，積雪期の融雪型火山泥流，無雪期の土石流のいずれかである。また，火山活動に関することがらについて述べた文章中の空欄**マ**には，西側と東側のいずれかが当てはまる。積雪期の融雪型火山泥流に該当する記号と空欄**マ**に当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 14

資料１

・融雪型火山泥流は，噴火などの熱に伴い積雪が融(と)けて生じる泥流。
・土石流は，降り積もった火山灰と降雨により生じる土砂と水の混ざった流れ。
・火砕サージは，空気とわずかな火山灰が混合して高温で流れ下るもの。



（　P　）のハザードマップ



（　Q　）のハザードマップ

融雪型火山泥流または土石流

等高線の間隔は 100 m。色の濃い部分ほど急斜面であることを示す。
自治体の資料などにより作成。

日本には多くの火山があり，様々な火山活動の影響範囲はそれぞれ異なる。

粒径の大きな噴出物が火口の近くに堆積する一方で，火山灰は遠方まで運ばれる。資料１の火山のように，本州における火山の大規模噴火では，火山灰は火口から（　マ　）に降ることが多く，降灰範囲が火口から数百 km に及ぶこともある。

火山災害では火山周辺地域での影響が大きいが，遠方の地域においても影響を受ける。様々な火山活動の影響を理解することが災害対策に役立つ。

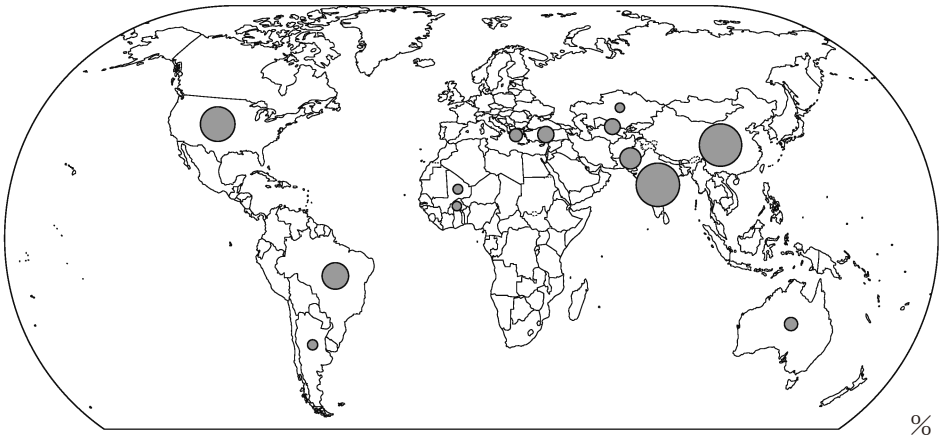
	①	②	③	④
積雪期の融雪型火山泥流 マ	P 西側	P 東側	Q 西側	Q 東側

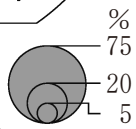
地理総合，地理探究

第 4 問　コトミさんは，衣料品類の生産，流通，再利用・再資源化について探究した。この探究に関する次の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(配点　17)

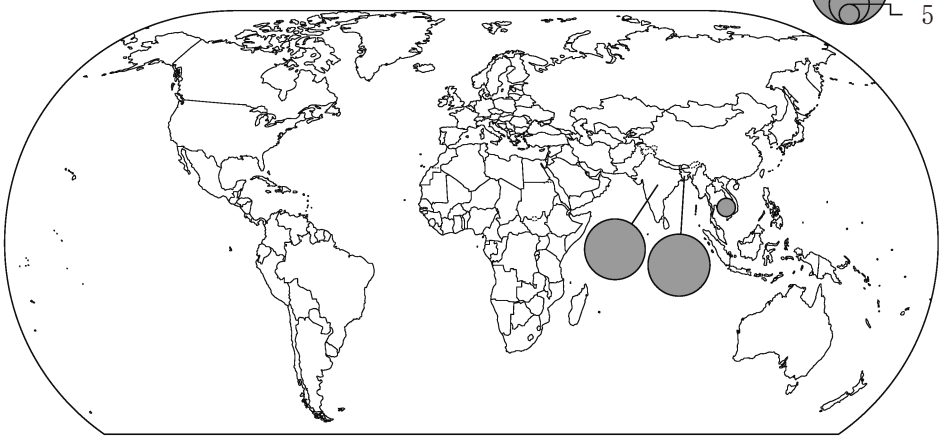
問 1　コトミさんは，衣料品類の原料である天然繊維がどのような地域で生産されているのかについて調べた。コトミさんが作成した図 1 は，いくつかの天然繊維の生産量について，世界全体に占める割合が 1 % 以上の国・地域を示したものであり，**ア**～**ウ**は，亜麻，ジュート，綿花のいずれかである。また，後の文 A ～ C は，**ア**～**ウ**のいずれかの栽培に関することがらについて，コトミさんがまとめたものである。綿花に当てはまる図と文との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑨のうちから一つ選べ。 15

ア

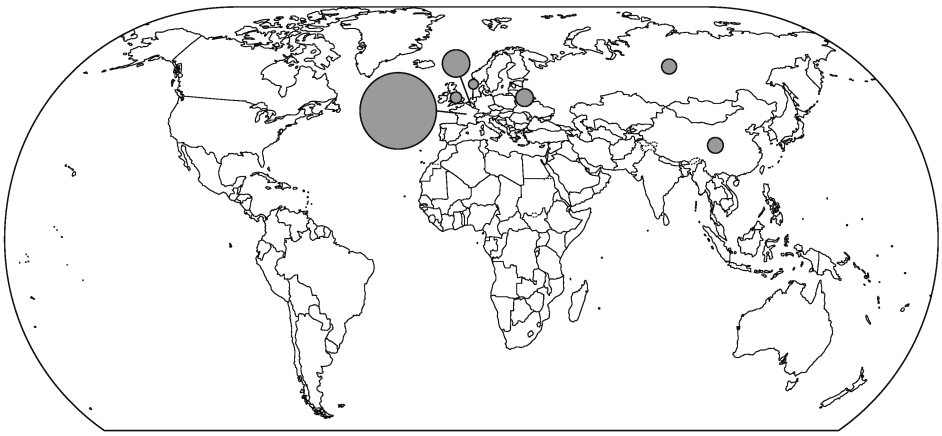




イ



ウ



中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。
統計年次は 2021 年。FAOSTAT により作成。

図 1

A　主要生産国では，河川沿いの肥沃な低湿地で主に栽培している。

B　主要生産国では，地力の低下を防ぐため，小麦やエン麦と組み合わせた混合農業による輪作をしている。

C　主要生産国では，プランテーションでの生産や，灌漑（かんがい）施設を用いた栽培がみられる。

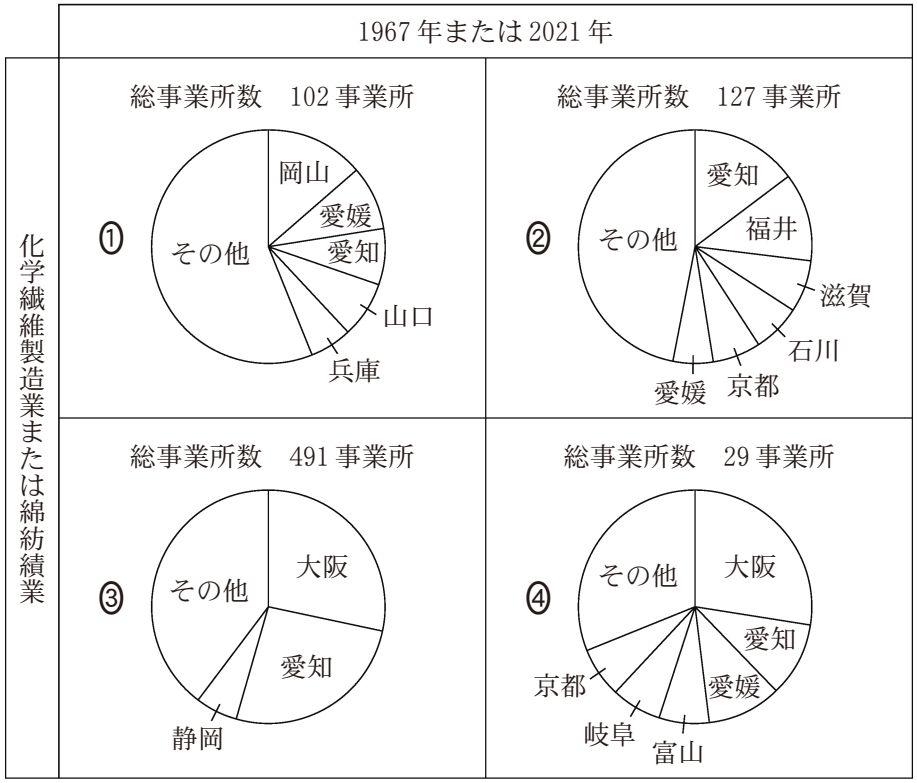
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
図	ア	ア	ア	イ	イ	イ	ウ	ウ	ウ
文	A	B	C	A	B	C	A	B	C

地理総合，地理探究

問 2　繊維工業が日本の工業を牽引（けんいん）していたことを知ったコトミさんは，日本の繊維工業の歴史について，化学繊維製造業と綿紡績業の 1967 年と 2021 年の都道府県別事業所数を調べ，次の資料 1 にまとめた。2021 年の化学繊維製造業に該当するものを，資料 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 16

資料 1

綿紡績業が盛んであった日本では，高度経済成長期以降，石油化学コンビナートの整備などが進み，化学繊維製造業が発展した。しかし，オイルショックや新興国の成長などもあり，繊維工業の国際競争力は低下した。現在は，炭素繊維などの新素材の開発が進められている。



日本全体に占める割合が 5 % 未満の都道府県は「その他」に含めた。
工業統計などにより作成。

問 3 様々な国から日本へ大量に衣料品が供給されていることに興味をもったコトミさんは，どのように輸入相手国が変わってきたのかを調べた。次の表 1 は，日本におけるいくつかの国からの衣料品輸入額の変化を，2013 年を 100 とした指数で示したものであり，①～④は，韓国，中国*，バングラデシュ，ベトナムのいずれかである。バングラデシュに該当するものを，①～④のうちから一つ選べ。 17

*台湾，ホンコン，マカオを含まない。

表 1

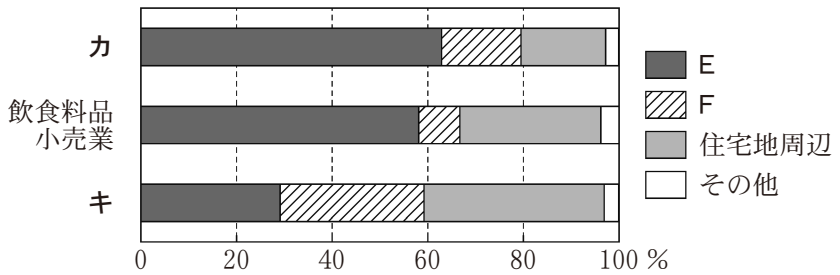
	2003 年	2013 年		2023 年
	指数	指数	輸入額(億円)	指数
①	5	100	329	255
②	30	100	1,280	206
③	89	100	10,092	66
④	129	100	30	43

財務省貿易統計により作成。

地理総合，地理探究

問 4　コトミさんは，衣料品類を販売している店舗立地の特徴を考えるため，小売業の立地について調べた。次の図 2 は，日本におけるいくつかの小売業について，商業集積地区*別の店舗数の割合を示したものである。また，図 2 中の**カ**と**キ**は衣料品・身回品（みのまわり）小売業**，自動車小売業のいずれか，凡例 E と F は都市中心部***とロードサイドのいずれかである。衣料品・身回品小売業と都市中心部との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 18

*ショッピングセンターやテナントビルなどが立地する地区を含む。
**身回品は靴やカバンなどを指す。
***駅周辺と市街地の商業集積地区。



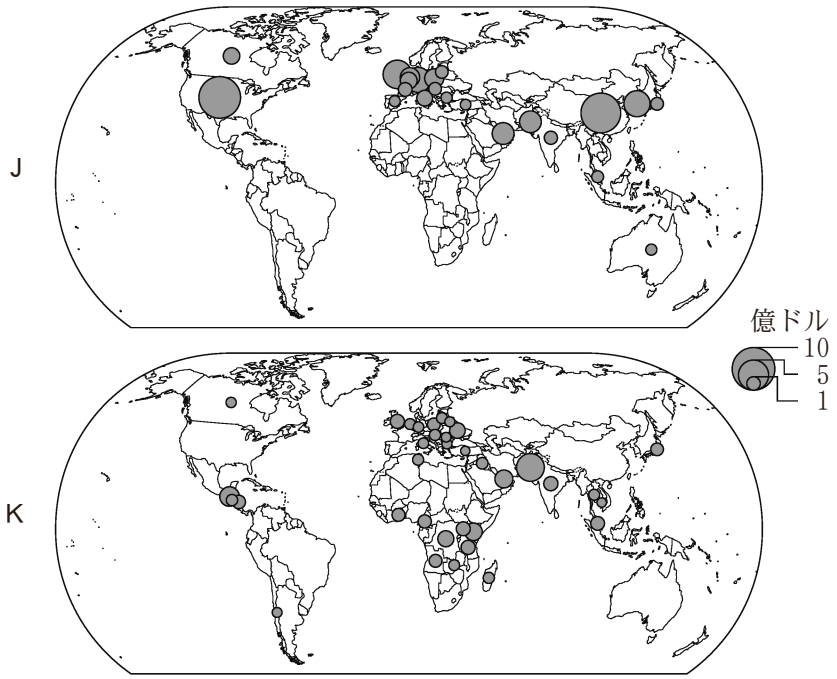
統計年次は 2021 年。経済センサスにより作成。

図 2

	①	②	③	④
衣料品・身回品小売業	**カ**	**カ**	**キ**	**キ**
都市中心部	E	F	E	F

問 5　最後にコトミさんは，大量に消費される衣料品類の再利用・再資源化の現状について調べた。次の図 3 は，世界の中古衣料品類*の輸出額と輸入額について，世界に占める割合が 1 % 以上の国を示したものであり，J と K は，輸出と輸入のいずれかである。また，後の文章中の空欄**サ**には，ASEAN と EU のいずれかが当てはまる。輸入に該当する図と空欄**サ**に当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 19

*衣料アクセサリー，ブランケットなどを含む。



中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。
統計年次は 2022 年。International Trade Center の資料により作成。

図 3

世界で使われなくなった衣料品のうち，再利用・再資源化されるものは全体の 20 % 程度である。再利用される中古衣料品類は，世界中で流通している。衣料品類の再資源化には，コストや技術面での課題がある。国際的なアパレル企業の本社が多く立地する（　**サ**　）では，再資源化の技術開発に関する取組みが盛んである。

	①	②	③	④
輸入	J	J	K	K
サ	ASEAN	EU	ASEAN	EU

地理総合，地理探究

第 5 問　人口と都市に関する次の問い（**問 1 ～ 6**）に答えよ。（配点　20）

問 1　世界の人口の分布や密度は，農業生産とかかわりがある。次の表 1 は，世界のいくつかの地域の 1970 年と 2020 年における，人口密度と 1 人当たり穀物生産量を示したものであり，①～④は，アフリカ，北アメリカ*，南アメリカ，ヨーロッパ**のいずれかである。南アメリカに該当するものを，①～④のうちから一つ選べ。 20

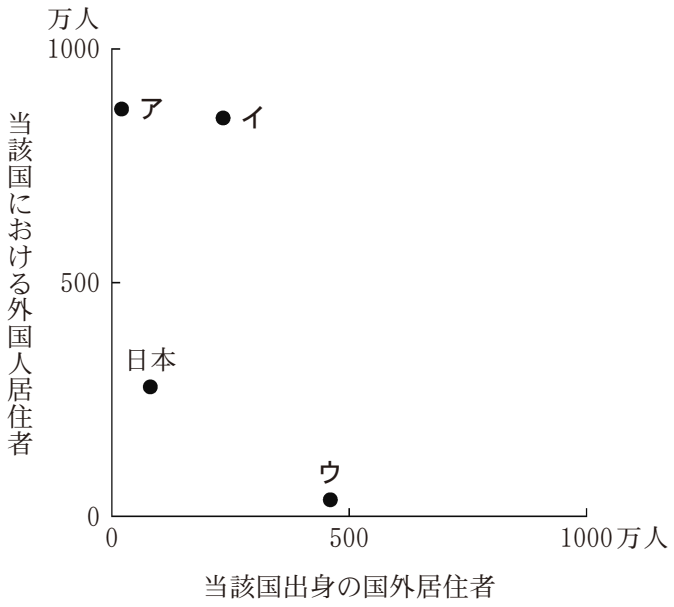
*アメリカ合衆国とカナダ。
**旧ソ連諸国を含まない。

表 1

	人口密度（人/km^2）		1 人当たり穀物生産量（トン/人）	
	1970 年	2020 年	1970 年	2020 年
①	97.4	114.3	0.40	0.57
②	12.6	20.7	0.94	1.32
③	12.4	46.7	0.17	0.16
④	10.9	24.2	0.28	0.58

World Population Prospects などにより作成。

問 2 グローバル化が進んだ現代では，人々の国際移動が盛んである。次の図 1 は，いくつかの国における，当該国出身の国外居住者と当該国における外国人居住者を示したものであり，**ア**～**ウ**は，アラブ首長国連邦，インドネシア，フランスのいずれかである。国名と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

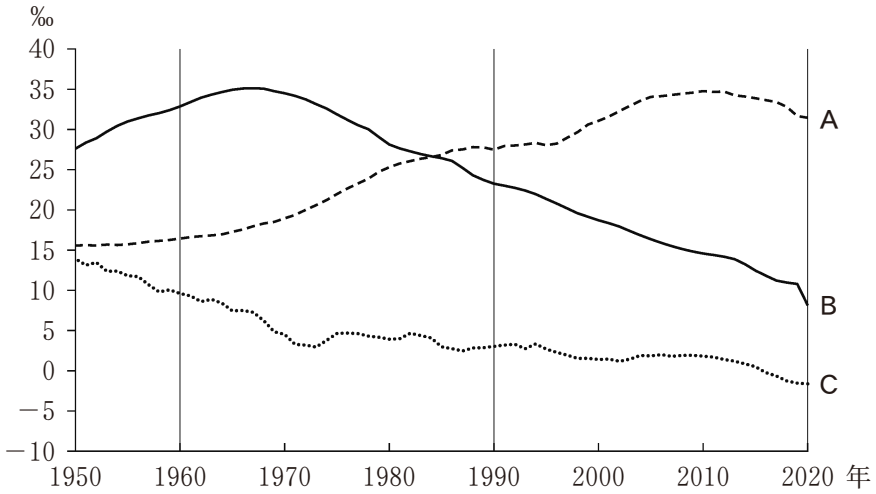


統計年次は 2020 年。
International Migrant Stock により作成。

図 1

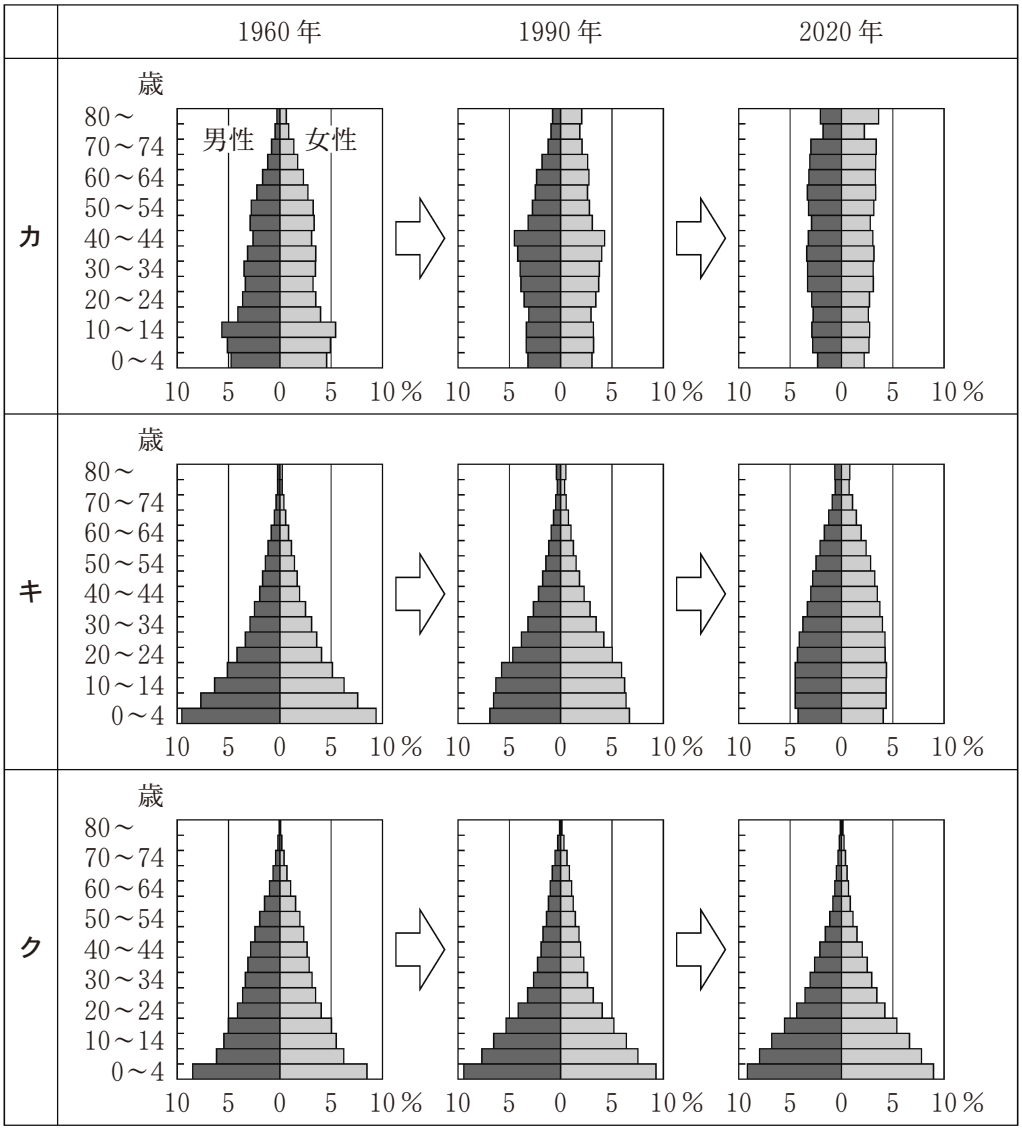
	①	②	③	④	⑤	⑥
アラブ首長国連邦	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
インドネシア	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
フランス	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 3　人口転換に伴う人口の自然増減は，国や地域の社会・経済の状況などと関係している。次の図 2 は，いくつかの国における人口の自然増加率の推移を示したものであり，A～C は，フィンランド，メキシコ，アフリカのマリのいずれかである。また，後の図 3 中の**カ**～**ク**は，A～C のいずれかについて，1960 年，1990 年，2020 年の人口ピラミッドの変化を示したものである。メキシコに該当する自然増加率の推移と人口ピラミッドの変化との正しい組合せを，後の①～⑨のうちから一つ選べ。 22



World Population Prospects により作成。

図 2



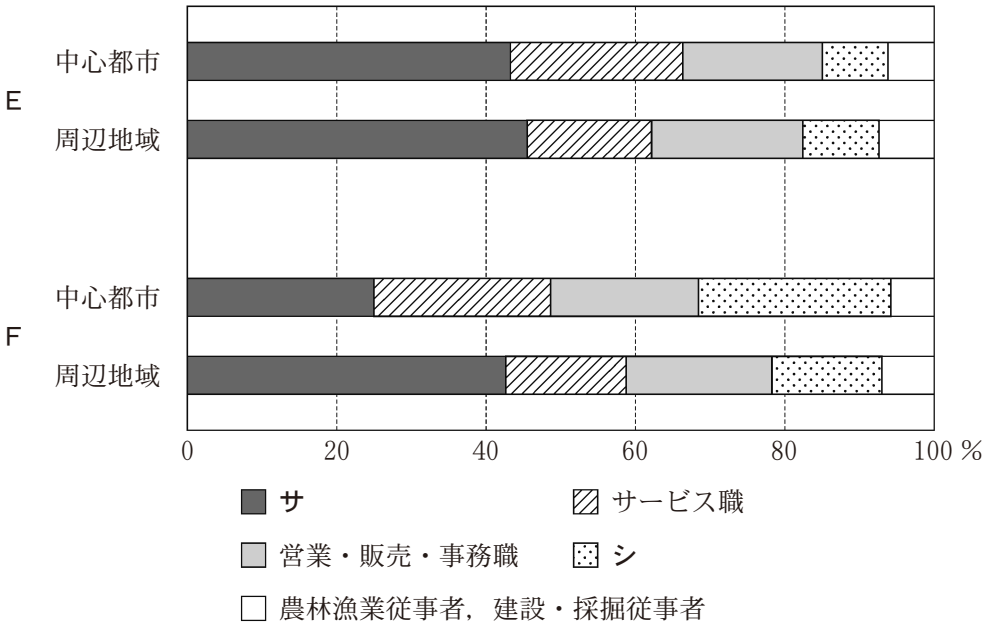
World Population Prospects により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
自然増加率の推移	A	A	A	B	B	B	C	C	C
人口ピラミッドの変化	カ	キ	ク	カ	キ	ク	カ	キ	ク

地理総合，地理探究

問 4　都市は多様な機能を有するとともに，周辺地域との結びつきによって都市圏を形成する。次の図 4 は，アメリカ合衆国の二つの都市圏における中心都市と周辺地域の住民について，職業別就業者割合を示したものである。図 4 中の E と F はニューヨーク都市圏とデトロイト都市圏のいずれか，凡例**サ**と**シ**は管理的・専門的職業と生産・輸送職のいずれかである。ニューヨーク都市圏と生産・輸送職との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **23**

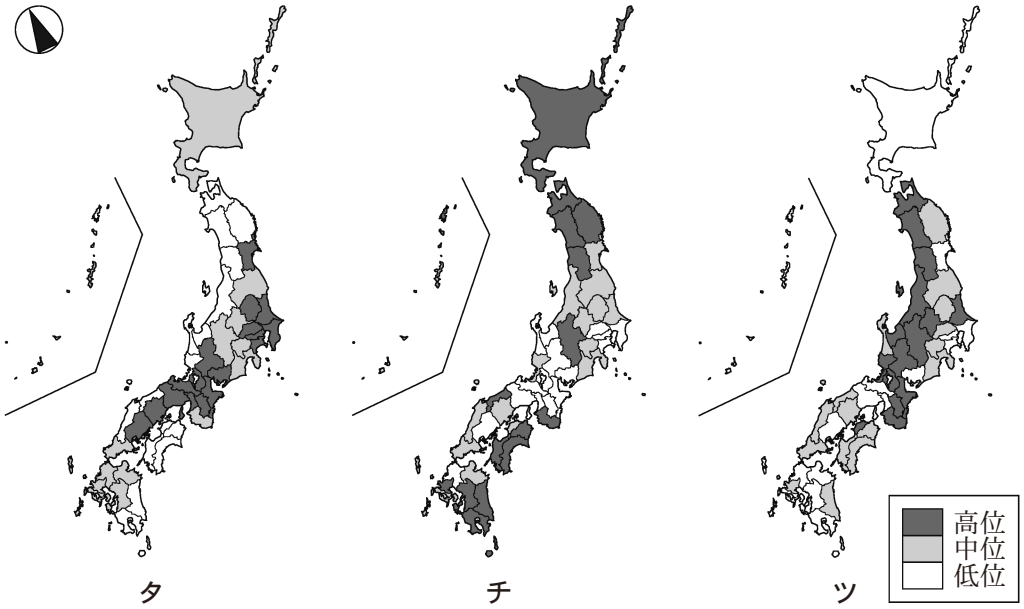


統計年次は 2019 年。U.S. Census Bureau の資料により作成。

図 4

	①	②	③	④
ニューヨーク都市圏	E	E	F	F
生産・輸送職	**サ**	**シ**	**サ**	**シ**

問 5　現代の日本では，大都市圏への経済活動のさらなる集中により，産業や生活環境に地域差がみられる。次の図 5 中の**タ**～**ツ**は，第一次産業就業者割合，平均通勤・通学時間，持ち家住宅割合のいずれかについて，都道府県別に示したものである。項目名と**タ**～**ツ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 24



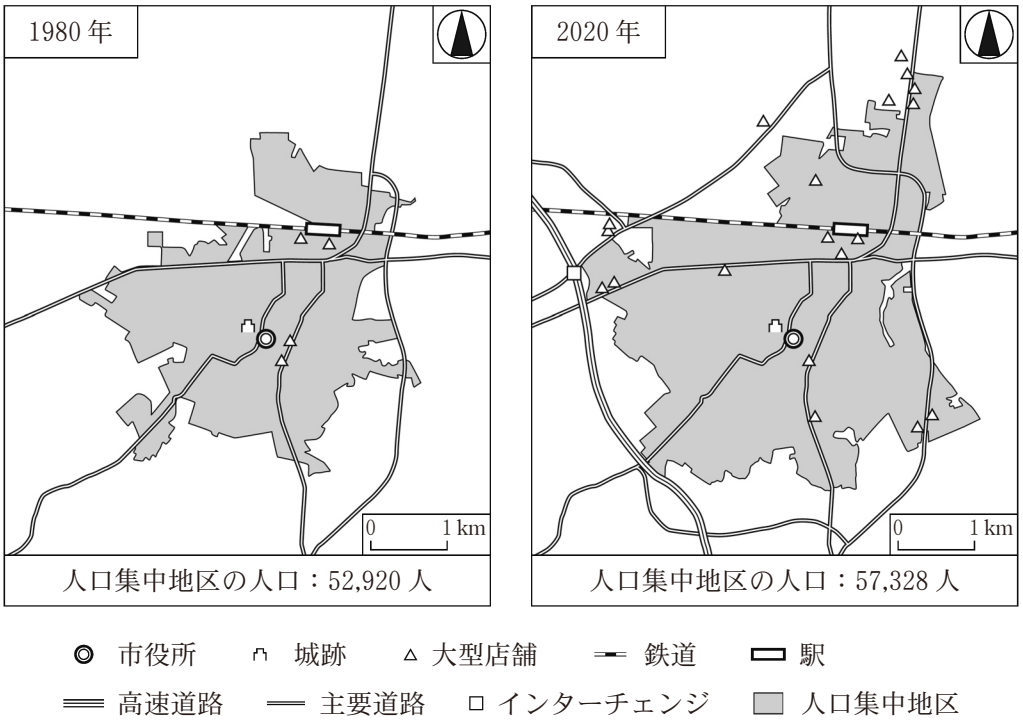
統計年次は，第一次産業就業者割合と持ち家住宅割合が 2020 年，平均通勤・通学時間が 2021 年。国勢調査などにより作成。

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
第一次産業就業者割合	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
平均通勤・通学時間	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
持ち家住宅割合	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問 6　これからの日本の国土像を考察する上で，人口減少時代における都市の課題を理解する必要がある。次の図 6 は，地方圏に位置する，ある都市の市街地における 1980 年と 2020 年の人口集中地区*の範囲，大型店舗**の分布を示したものである。図 6 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 25

*人口密度が高く，実質的な都市地域とみなせる地域を指す。
**店舗面積 1500 m^2 以上の小売店舗。



国土数値情報などにより作成。

図 6

城下町を起源とするこの都市では，1980 年の時点で，①城跡の近くや駅付近に商業の中心地が形成されていた。その後，モータリゼーションの進展に伴い，市街地が拡大した。②人口集中地区は面積が拡大するとともに，人口密度も高まった。また，③人口集中地区の外側の主要道路沿いにも大型店舗が立地し，都市中心部では商店街の衰退が進んだ。

日本の多くの地方都市で，以上のような状況がみられる。持続可能な社会の実現に向け，都市をコンパクトにしようとする政策が注目されている。例えば，④都市中心部に様々な施設を集中させるとともに，公共交通機関の利用を促すというものがある。また，歴史的建造物などの活用により，多くの人々が訪れる施設を整備し，地域の活性化を図る事例がみられる。

地理総合，地理探究

第 6 問　国際河川であるドナウ川，ナイル川，メコン川の流域に関する次の問い（**問 1** ～ **5**）に答えよ。（配点　17）

問 1　次の図 1 は，三つの河川の流域と主な河道を示したものである。また，後の図 2 中の**ア**～**ウ**は，図 1 中のいずれかの河川の主な河道に沿ってみられる気候を，ケッペンの気候区分により模式的に示したものである。図 2 中の凡例は熱帯，乾燥帯，温帯，寒帯のいずれかである。河川名と**ア**～**ウ**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **26**

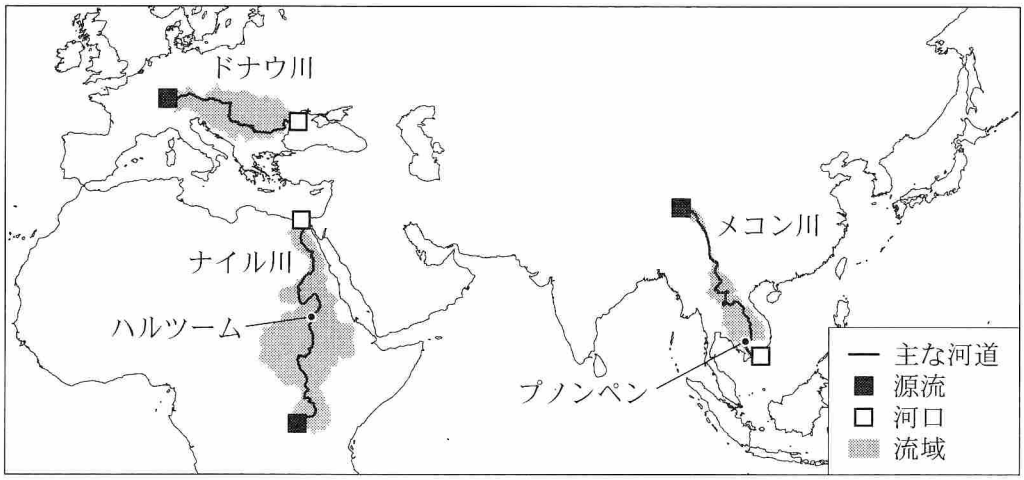
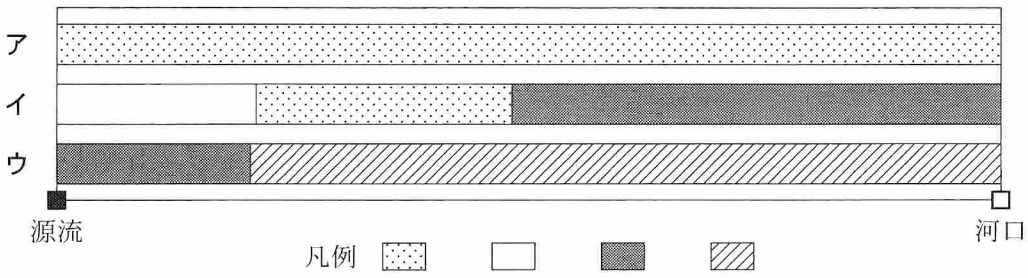


図 1



凡例は，いずれの河川にも共通する。Rubel and Kottek (2010)などにより作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
ドナウ川	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
ナイル川	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
メコン川	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2　次の写真１中の**カ**と**キ**は，ナイル川流域に位置するハルツームとメコン川流域に位置するプノンペンのいずれかでみられる景観を撮影したものである。また，後の文章ＡとＢは，ハルツームとプノンペンのいずれかについて述べたものである。プノンペンに該当する写真と文章との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27



カ



キ

写真１

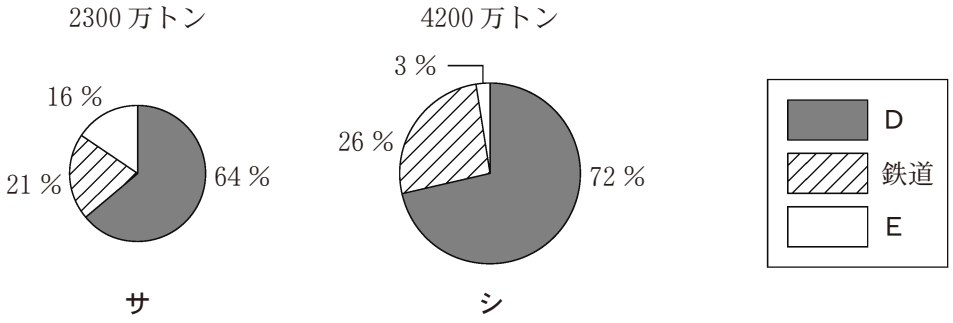
Ａ　かつて 20 年以上に及ぶ内戦で多くの建築物が破壊された。その後，徐々に都市は再建され，経済特区などに外国企業の進出がみられる。

Ｂ　古くから交易や文化の拠点として栄えた。近年，石油資源をもとにインフラ整備や都市開発を進めたが，度重なる政情不安がその障害になっている。

	①	②	③	④
写真	**カ**	**カ**	**キ**	**キ**
文章	Ａ	Ｂ	Ａ	Ｂ

問 3 国際河川の流域の国々では盛んな貿易がみられる。次の図 3 は，ドナウ川の中流域に位置するオーストリアにおける，ドナウ川周辺の国境*を通過する貨物量とその輸送手段別割合を，上流側と下流側に分けて示したものである。図 3 中の**サ**と**シ**は上流側と下流側のいずれか，凡例 D と E は自動車と船舶のいずれかである。上流側と船舶との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 28

*上流ではドイツ，下流ではスロバキアとハンガリーに接している。

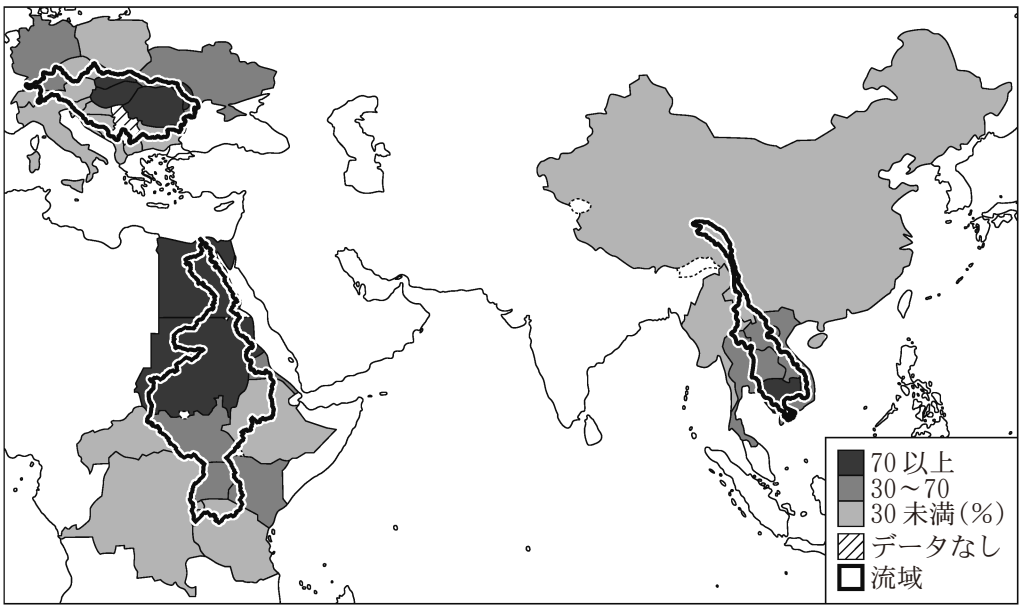


オーストリア国内に発着せず，通過するだけの貨物は除く。貨物量は国内から出発する量と国内に到着する量を合計している。四捨五入のため，数値の合計は 100 % にならない場合がある。統計年次は 2023 年。
Annual Report on Danube Navigation in Austria 2023 により作成。

図 3

	①	②	③	④
上流側	サ	サ	シ	シ
船舶	D	E	D	E

問 4 様々な自然的・社会的背景により水資源問題の様相は地域によって異なる。次の図 4 は，三つの河川の流域を含む国々について，水資源の国外依存度を国別に示したものである。図 4 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 29



統計年次は 2021 年。AQUASTAT などにより作成。

図 4

図 4 中の水資源の国外依存度は，自国で消費する水資源について，どれほど国外に依存しているのかを示した割合である。水資源の国外依存度は，流域内の各国で差がみられ，①いずれの流域でも依存度が 70 % 以上の国から 30 % 未満の国まで混在している。また，②流域と国土の重複が小さい国では，水資源の国外依存度が高い傾向にある。

このような国際河川流域では，国際問題も発生している。例えば，ドナウ川では，途中に設置された水力発電所によって，河口にある湿地への影響が危惧されている。メコン川では，③上流での灌漑（かんがい）や水力発電における用水の需要が高まっており，下流の農業に制約が生じている。ナイル川では，④上流の国における水資源活用が，下流の国における水供給量の減少につながることにより対立が生じた。近年では，国際河川流域国の間で協定などが結ばれ，解決に向けての動きがみられるところもある。

地理総合，地理探究

問 5 国際河川の流域の国々をとりまく情勢は，近年変化しつつある。次の表1は，河川Ｊ～Ｌの流域を含む国々における1人当たりGDPについて，平均値と変動係数*を示したものであり，Ｊ～Ｌは，ドナウ川，ナイル川，メコン川のいずれかである。また，表1に関することがらについて述べた文章中の空欄ｘには，語句**タ**と**チ**のいずれかが当てはまる。メコン川に該当する記号と空欄ｘに当てはまる語句との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

*変動係数は値が大きいほど国々の間で差が大きいことを示す。

表1

	1人当たりGDPの平均値（ドル）		1人当たりGDPの変動係数	
	1995年	2023年	1995年	2023年
Ｊ	10,371	27,729	1.38	0.87
Ｋ	756	4,878	1.37	0.90
Ｌ	330	1,355	0.73	0.73

対象は，ドナウ川がコソボ，セルビア，モンテネグロを除く17か国，ナイル川がエリトリアと南スーダンを除く10か国，メコン川が6か国。
中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。World Bankの資料により作成。

表1中で，Ｌに比べて，ＪやＫの流域を含む国々では，1人当たりGDPの変動係数が低下しており，国々の間の経済的な格差が縮小したことが分かる。その背景の一つとして，地域における経済協力の枠組み形成がある。ＪやＫの流域を含む国々の多くが参画する経済協力の枠組みでは，どちらの流域においても（　ｘ　）が行われている。

タ　単一通貨の導入

チ　域内での国際分業

	①	②	③	④	⑤	⑥
メコン川 x	J タ	J チ	K タ	K チ	L タ	L チ